



但馬やまびこの郷って、どんなところ？

～子どもの未来を応援します～

不登校のことでお悩みの方、
但馬やまびこの郷にいらっしゃいませんか。
スタッフ一同、心よりお待ちしております。



兵庫県立但馬やまびこの郷をご存知ですか？
ここは、不登校または不登校傾向の小・中学生とその保護者を応援する施設です。兵庫県北部の但馬に位置し、豊かな自然環境の中、さまざまな体験活動を通して、子どもたちの社会的自立をめざしています。
心と体を元気にして、次の一歩を踏み出しましょう。

兵庫県立但馬やまびこの郷パンフレット

発行日 / 令和3年3月
発行 / 兵庫県立但馬やまびこの郷
兵庫県朝来市山東町森字向山 45-101
TEL / 079-676-4724 FAX / 079-676-4721
URL / <http://www.t-yamabiko.asago.hyogo.jp/>



02教(P)2-039A4

但馬やまびこの郷では、何が**できる**の？

兵庫県立但馬やまびこの郷では、宿泊体験を年間35週行っています。無理なく少しずつ活動範囲を広げながら、人との関わりを増やしていきます。初めて参加するときは不安かもしれませんが、スタッフが共に考え、助けが必要なときは手助けします。また、宿泊は月曜日から金曜日までの4泊5日を基本としていますが、1日（日帰り）や2泊3日で参加することもできます。



ふり返ろう

5日目



5日間の出来事をふり返りながらお別れ会をします。お互いの良さを認め合うことにより、次の一歩を踏み出すエネルギーが高まります。

4日目

遠くへ出かけよう



マイクロバスに乗って各所に出かけます。磯の観察、登山、ハイキング、スキー、スケートなど、四季折々の活動が楽しめます。

お互いを知ろう

1日目



リラックスした雰囲気の中で5日間の活動が始まります。みんなと一緒にゲームや野菜の収穫などをしながら、少しずつ仲良くなっていきます。

社会的自立 学校への復帰

人・自然・地域とのふれあい

2日目

料理を作ろう



みんなで協力しながら昼食を作ります。夏には飯ごう炊飯、冬には餅つきにも挑戦します。

3日目

自分で選ぼう（スポーツ）



ドッジボールやインラインスケート、ボルダリングなど、様々なスポーツが楽しめます。

やまびこタイム



活動の合間や夜には「やまびこタイム」があります。友だちと一緒にゲーム、おしゃべり、ビリヤード、卓球、星空観察などをして楽しく過ごします。

2日目

地域と交流しよう



サイクリングや史跡見学、ものづくり体験など、地域の人、自然、文化にふれあいます。

3日目

自分で選ぼう（製作・文化）



プラ板、焼き板、七宝焼などから、自分でやりたいことを選んで挑戦します。

学習タイム



夕食後には「学習タイム」があります。やまびこプリントや持参した課題をします。分からないところは、スタッフと一緒に考えます。

但馬やまびこの郷が、**大切**にしていること

但馬やまびこの郷では、子どもたちの心のパワーを高めるために、「居場所づくり」（子どもたちにとって、ありのままの自分を認めてもらえる安心・安全な場にしていくこと）、「絆づくり」（子どもたちが主体的に取り組む活動を通して、互いが認め合える場面を実現すること）を全ての活動の基盤としています。

活動のキーワードは、「寄り添う」、「意思を尊重する」、「認める」、「つなげる」です。

居場所づくり・絆づくり

寄り添う

共感的理解と受容の姿勢を持ち、まずは丸ごと本人の気持ちを受け止めるようにしています

意思を尊重する

本人の意思を尊重して、できるだけ自己選択・自己決定し、主体的に取り組めるように支援しています

認める

結果だけでなく、その過程を大切に、小さな変化も見逃さずに認めるようにしています

つなげる

子どもたちがお互い（自分と友だち）の良さに気づき合い、仲良くなれる活動を取り入れています



但馬やまびこの郷での取組の一部を紹介します

- 「アイメッセージ」で伝える
「嬉しい、ありがとう、助かった」など、アイメッセージで伝えます。
- 「がんばったこと」を認める
「最後までやれたね」「努力したんだね」など、その過程を認めます。

学校や教育支援センター（適応指導教室）等とも連携しながら、個に応じたきめ細やかで継続的な支援を行っています。

- グループアプローチ
「やまびこおしゃべりすごろく（自己紹介すごろく）」や「アドジャントーク（あどじゃんゲーム）」などをして、少人数で楽しみながら、信じ合える関係を築きます。
- 花束メッセージ
体験を共にした子どもたちは、それぞれが「いっぱい話せたね」「手伝ってくれてありがとう」などのメッセージカードを書いて交換します。

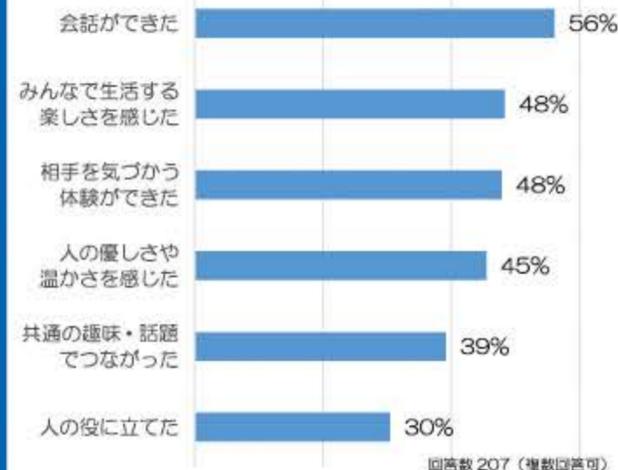


花束メッセージ

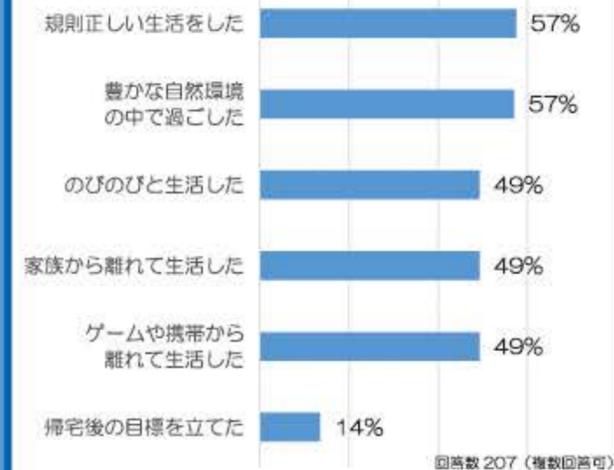
保護者のみなさんからの声

保護者から見て、やまびこの郷で「効果があった」と思われることは？

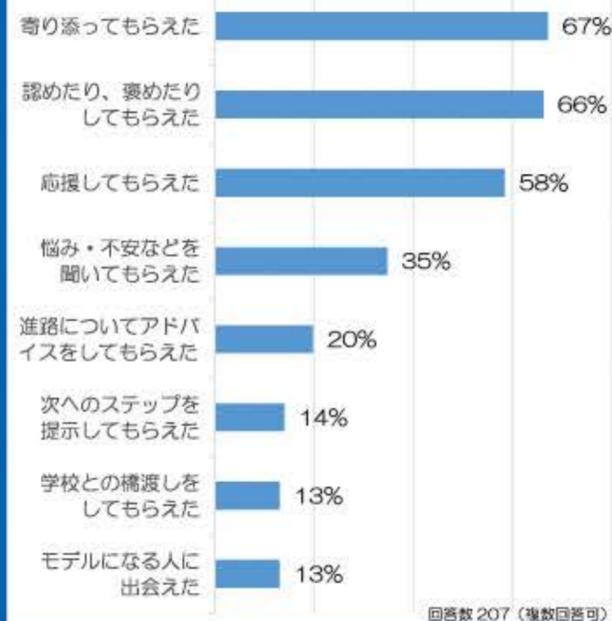
子ども同士のつながりにおいて



宿泊生活において



スタッフとのつながりにおいて



保護者からのコメント（自由記述）

子どもの不登校にどう対応したらよいか分からず悩んでいましたが、スタッフの方の子どもへの接し方にたくさんのヒントをいただきました。また、丁寧に親の話も聞いてくださり、話しているうちに自分の課題も見えてきました。利用後は、子どもとの大切な時間を幸せに過ごせるようになりました。

やまびこの郷での経験が、子どもの自信と笑顔につながっていくのだと実感しました。スタッフの方の温かい笑顔や声かけに本当に感謝しています。私自身、どうしたらいいのか分からず悩んでばかりでしたが、少しずつ先が見えるようになりました。そして、本人の気持ちにも寄り添えるようになりました。今、娘は笑顔で吹奏楽部の練習に通い、大好きな楽器を毎日吹いています。

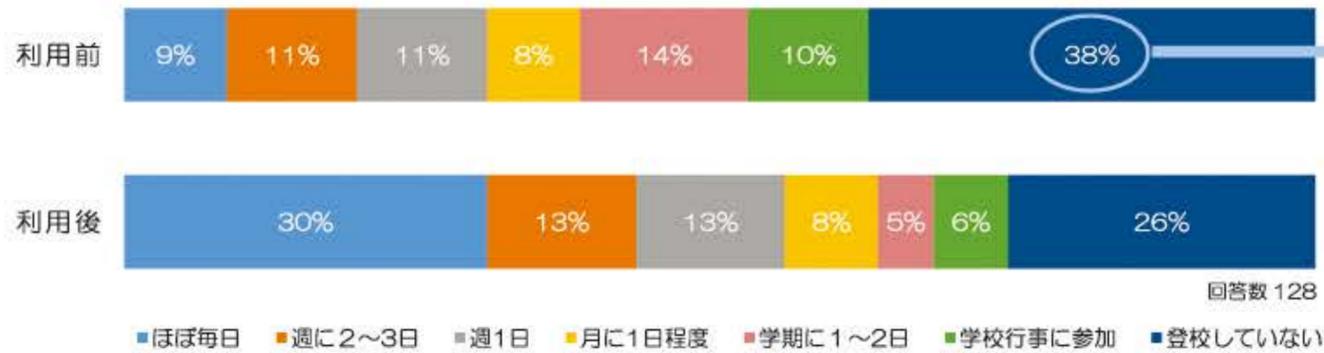
とても良い体験をさせていただき、今でも当時のことが話題にのびります。やまびこの郷を利用してから、いろいろなことにチャレンジするようになりました。これもスタッフの方が温かく接して下さったおかげだと思います。現在は、メンタルフレンド（学生ボランティア）としてやまびこの郷に参加することを目標に、大学進学をめざしています。

データは、平成 26～30 年度に利用した児童生徒の保護者対象アンケートを集計したものです。
※小数点以下は四捨五入しています。

但馬やまびこの郷に行くと、何が**変わる**の？

データは、平成 26～30 年度に利用した児童生徒の保護者対象アンケートを集計したものです。
※中学校を卒業した生徒の保護者は対象から除き、小数点以下は四捨五入しています。

登校の様子

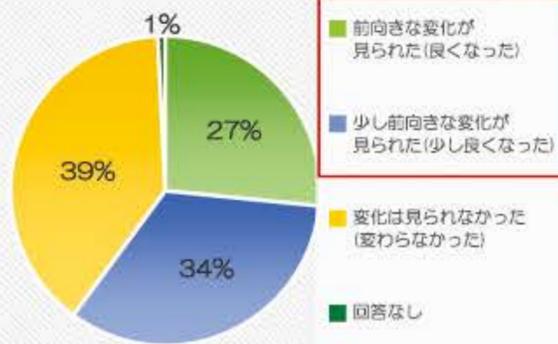


利用前に「登校していない」状態だった児童生徒の**利用後**の登校状況

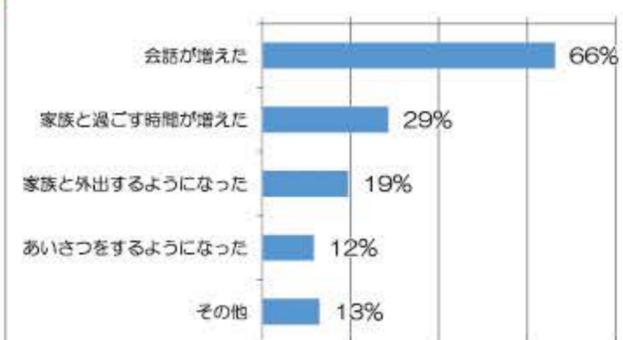
但馬やまびこの郷の利用前に「登校
していなかった」子どもたちの約半
数に、利用後には変化がみられます。



家庭の中での様子



どんな変化が見られた？

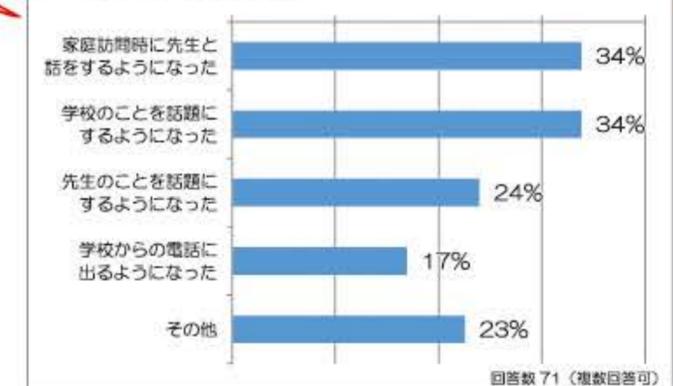


保護者の61%は「前向きな変化が見られた(良くなった)」「少し前向きな変化が見られた(少し良くなった)」と回答しています。その他の意見として「手伝いをするようになった」「感情的にならなくなった」などがありました。

学校とのかかわり

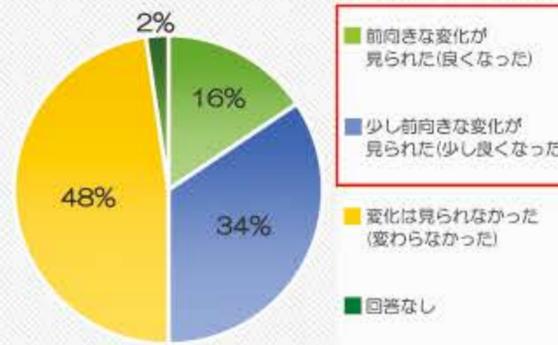


どんな変化が見られた？

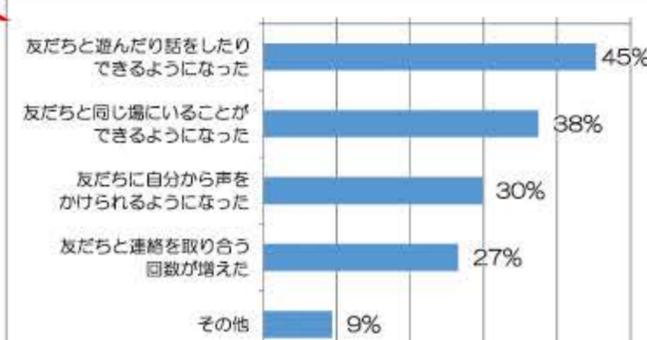


保護者の56%は「前向きな変化が見られた(良くなった)」「少し前向きな変化が見られた(少し良くなった)」と回答しています。その他の意見として「登校(別室・放課後登校等を含む)するようになった」「学校に自分から電話連絡するようになった」などがありました。

友だちとのかかわり

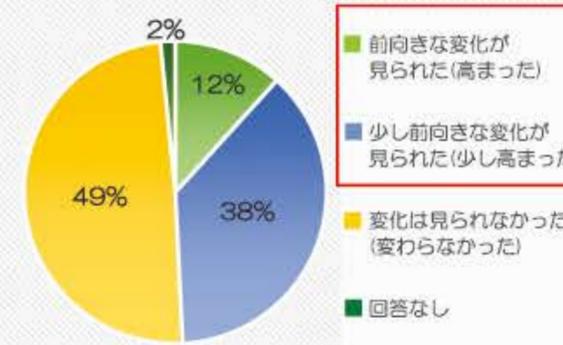


どんな変化が見られた？

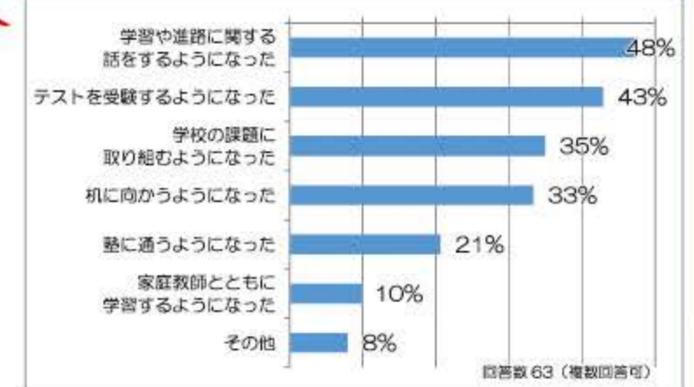


保護者の50%は「前向きな変化が見られた(良くなった)」「少し前向きな変化が見られた(少し良くなった)」と回答しています。その他の意見として「友だちに自分の意見を言えるようになった」「休日に友だちと一緒に出かけられるようになった」などがありました。

学習への意欲



どんな変化が見られた？



保護者の50%は「前向きな変化が見られた(高まった)」「少し前向きな変化が見られた(少し高まった)」と回答しています。その他の意見として「自分で教材を選んで学習に取り組むようになった」「web学習に取り組むようになった」などがありました。